

「彩の国動物愛護推進員」活動事例について

推進員氏名	浦和 太郎	チーム名	
活動事例 (事業名)	〇〇市〇〇地区の飼い主のいない猫TNR事業		
目 的	〇〇地区に生息する野良猫の不妊・去勢手術を実施することで、野良猫の増加を防ぎ、地域の衛生環境の向上や人と猫との共生社会につなげる		
活動内容	日時・期間	①平成31年4月～現在まで	
	活動場所	〇〇市〇〇地区	
	推進員人数	3名	
	対象者数		
	活動内容		
<p>〇〇地区に生息する野良猫の繁殖を抑制するため、野良猫を捕獲檻で捕まえ(Trap)、動物病院で不妊・去勢手術(Neuter)及び耳先のV字カットを実施した後に、元の場所に戻す(Return)TNR活動を行った。</p> <p>〇〇地区には2019年4月時点で18頭(オス10頭、メス8頭)の野良猫が生息しており、野良猫が増えることを危惧した地域住民から動物愛護推進員へ相談があり、地域住民と共に対策を開始した。</p> <p>活動を始める前に、〇〇地区の自治会長を訪ねてTNR活動について説明した上で、近隣住居を訪問しながらチラシを配布してTNR実施について周知を行った。</p> <p>2019年7月末現在、オス6頭、メス全頭をTNR済みであり、9月末までに手術未実施のオス4頭のTNRを実施する計画である。</p>			
経 費 等	支出：チラシ印刷費5,000円、猫の運搬費用10,000円、獣医療費20,000円 収入：自治会寄付金30,000円 ※不妊・去勢手術費はさくらねこチケットを利用		
成 果	地域に生息する野良猫の不妊・去勢手術を行ったことで新たに野良猫の子猫が生まれることを防いだ。 また、チラシを配布したことでTNR活動の啓発を行うことができた。		
苦勞した点 今後の課題	TNR活動についてまだまだ認知されておらず、自治会長や近隣の方に説明するためのチラシの作成に苦慮した。また、話をする中で意思疎通の行き違いが生じることがあり、TNR活動について丁寧な説明が重要だと実感した。		
県HP掲載	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可	画像提供	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可

※原則として、県HPには匿名で掲載します。

彩の国動物愛護推進員「活動事例発表会」における発表(口演)について

発表の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可		
発表形式	<input type="checkbox"/> PowerPoint	<input checked="" type="checkbox"/> 配布資料のみ使用	<input type="checkbox"/> その他()
発表時間	<input type="checkbox"/> 5分未満	<input checked="" type="checkbox"/> 5分～10分	<input type="checkbox"/> 10分超(分)
備 考			